

# 誉田八幡宮と西琳寺

羽曳野市



神輿が渡御する誉田八幡宮の秋季大祭

再建されたものです。夏季の大祭(藤まつり・5月8日)には、

## 応神天皇陵まで 国宝の神輿が渡御



巨大な塔心礎が残る西琳寺

訂正 10月1日の11面おいでよ、わが街」枚方市の記事で、「鑄物師」の読み仮名「はじし」は「いもじ」の誤りでした。

羽曳野市は歴史と緑あふれる文化のまちです。市東部 近鉄南大阪線「古市駅」の北約



交野市は、多くの古文化遺跡を伝承、七夕伝説の古里で、緑豊かな町。地域の半分は山地で、南から東に三宅山連峰が走り、交野山など300級の山々を包含、その中に府民の森など五つのハイキングコースがある。いずれも京阪「私市駅」から3、4時間のコースだ。

# 七夕伝説の古里「星のブランコ」

交野市



四季折々の景色もすばらしいつり橋「星のブランコ」



花見客でにぎわう妙見川原の桜

## 全長280メートルのつり橋

### スリルと四季折々の景観

長280メートルの大きなつり橋で、空中散歩は揺る揺るスリルと眼下に広がる四季折々の景観が素晴らしい。南に足を延ばすと、

舞楽を奉納し、秋季大祭(9月15日)には、国宝の神輿が午後9時から応神天皇陵に渡御する儀式があります。宝物殿の宝物は土曜日午後10時～翌日午前10時に観覧できます。また、古市駅周辺には西琳寺や白鳥伝説の白鳥神社など由緒ある史跡がたくさんあります。西琳寺は7世紀前半、渡来系民族だった西文氏が建立した壮大な寺院で、境内には塔心礎が残っています。



【誉田八幡宮】近鉄南大阪線「古市駅」下車徒歩8分  
【西琳寺】同駅から徒歩5分



巨岩が御神体の磐船神社の岩窟巡りもできる。また、獅子窟寺コトスには、寺から山道を少し登ると大きな岩があり、そこから大阪まで眺められる。道中には、交野八景の「獅子窟の青嵐」もある。寺の国宝、薬師如来像の拝観は要予約。新古今集には、またや見ん交野の御野の桜(交野市星連・水田三郎)が(藤原俊成)と詠まれ、昔から桜の名所。今は妙見川原の桜が花見客でにぎわっている。その近くに、大阪市立大付属植物園があり、内外約6000種類の樹木を育成。巨木の茂る山道の散策や、睡蓮など水生植物を鑑賞するのよい。